

第1回観光まちづくりセミナー盛況に開催！！

この春オープンしたCoworking Space「FLAP TOYOOKA」で、第1回観光まちづくりセミナー「**革命児に学ぶ夢ある仕事～交通革命と地場産業革命～**」を開催いたしました。本セミナーは、9月から第5回シリーズで開催します。

第1回目の講師は、**WILLER株式会社**の**村瀬 茂高 代表取締役**、**地元コニー株式会社**の**西田 正樹 代表取締役社長**に、それぞれの活動についてお話しいただきました。常に顧客目線で新しいチャレンジを模索され、データを活用し、実行されているWILLER（株）、社長のアイデアを形にし、Only Oneの商品を展開されているコニー（株）の取組みをお話いただき、とても参考になり、刺激にもなりました。講演後の交流会では、ご参加の皆さまと講師、参加者同士で楽しくお話しされていました。この機会を通じて、新たな繋がりができ、今後、何かの形になっていくといいと思います。



(第1部)

- ・第2回：2017年10月18日（水） 13:00～16:00 終了
「口コミを活用した集客戦略～口コミの秘訣、特別に伝授します～」
- ・第3回：2017年11月21日（火） 13:00～16:00 予定
- ・第4回：2018年 1月24日（水） 17:00～20:00 予定
- ・第5回：2018年 2月27日（火） 17:00～20:00 予定



(第2部)

コウノトリ但馬空港が盛りあがっています！！

Newsletter No.1で取りあげた「**但馬空港まるごと見せちゃいます企画!**」（2017年7月1日～9月30日）は、**8/19にYahoo!のトップニュース**、**乗り物ニュースに掲載**され、**8/24に完売**となり、**154名**の方にご参加いただきました。

但馬空港ターミナル株式会社では、この体験プログラム以外にも、この夏、**熱い!**企画を実施されました。イベントに先駆け行われた記者発表により、**新聞に17回、テレビ・ラジオでも8度取り上げられ**、多くの皆さんが参加されました。

「今、但馬空港が面白い!」企画

- ・マイクロバスごと案内しちゃいます! 団体さま向けツアー (7/11～ 11/30)・・・**3団体75名** (9月末時点)
- ・但馬空港をクールスポットに! (7/21～8/31)・・・**25名**
- ・空港で楽しいキャンプ♪ (7/21～9/30)・・・**3組16名**
- ・空港の仕事場見学とプチ体験 (8/20)・・・**4名**
- ・空の自然教室 (8/20)・・・**1,400人**来場
- ・1,200m滑走路往復 早期マラソン大会 (9/23)・・・**170名**

このような数々の面白いイベント企画、積極的なPRにより、今年度上半期の但馬空港定期利用者数は、**過去最高だった昨年同士の5.7%増 (1,366人増) の17,576人**となりました。



撮影：但馬空港ターミナル（株）

9/23（土） 1,200m滑走路往復 早期マラソン大会



更に、11月より「**1日1組限定! 但馬空港まるごと見せちゃいます企画 第3弾**」を実施します!

※実施期間：2017年11月1日(水)～2018年3月20日(火)

今回は、第2弾で好評だった空港レストラン「ジェットストリーム」での昼食プランに加え、**豊岡（豊岡パークホテル）、城崎（大西屋水翔苑、三國屋）、香住（佐津：なぎさ）、養父（大屋：懐）のお宿と連携した宿泊プラン**のオプションを用意しました。すでに予約開始しており、好調なスタートを切っています。

但馬空港ターミナル（株）では、多くの皆さんに但馬空港定期利用をしていただくよう、引き続き利用促進・PR活動を展開されますので、TTIも協力していきたいと思ひます。

会員トピックス

トラベル&MICEマート 2017出展

9月20日(木)~24日(土)に東京ビックサイトで、TTI会員・構成団体の出石城山ビール株式会社、株式会社MEリゾート神鍋、コニー株式会社、株式会社Mother Earth、全但バス株式会社の皆さまと一緒に海外エージェントとの商談を行いました。

商談相手(海外旅行会社)は、ドイツ・オーストラリア・米国・イギリス・フランス・シンガポール・タイ・マレーシアで全部で21件の商談となりました。欧米諸国においては、まだまだ豊岡の認知度が低いことを実感しました。今後は、ポテンシャルがあるエージェントと継続した連絡を行い、豊岡市の様々な魅力をアピールし、ツアー造成を働きかけていきます。



東南アジア市場本邦内ランドオペレーター商談会の開催

9月27日(水)、東南アジア市場を中心とした日本国内のランドオペレーター(海外旅行会社の地上手配をされている者)15社と地元の観光事業者様(15社)との商談会を行いました(関西観光本部主催)。

ご参加の皆さまは、時間の許す限り、熱心に商談を行なっておられ、次に繋がる商談ができたこと満足いただいた事業者さま、商談の時間が短かったといった意見もありましたが、その後の懇親会でも大いに話が盛り上がり、今後も参加したいという声が多く、このような機会の創出を図っていききたいと思います。

TTI会員の皆さまには、商談会等の優先案内をいたしますので、是非ご参加くださいませ。



訪日インバウンドNEWS

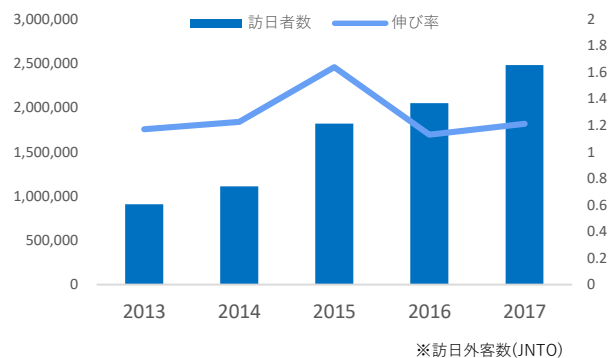
2017年8月・9月の訪日外客数、各月の過去最高を記録

2017年8月の訪日外客数は、前年同月比20.9%増の247万8千人、また9月も228万人(前年同月比18.9%増)と過去最高となりました。

特に8月は、中国からの訪問者数が80万人を超え、単月として過去最高を記録。その他の東アジア市場(韓国、台湾、香港)も大きな伸びを示し、イタリア・スペインが昨年を下回るものの、その他市場は8月として過去最高を示し、好調に推移しました。また9月も、重点20市場全てで9月として過去最高を記録しました。

多くの市場で夏期休暇シーズンで旅行需要が高まる中、航空路線の増便やチャーター便の就航、訪日クルーズの増加が訪日旅行意欲を喚起したものと思われる。

過去5年間の8月の訪日外客数推移



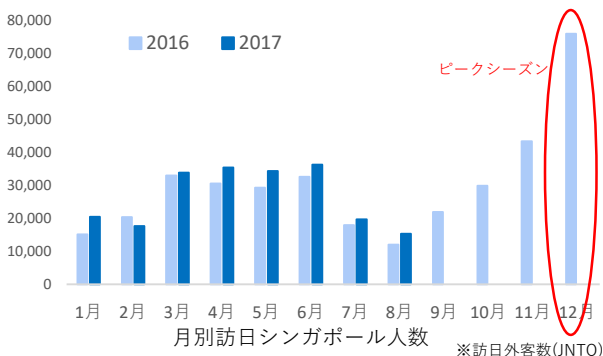
シンガポール市場について

○人口：561万人(国民、永住者、および長期滞在(1年超)の外国人含む
2016年6月現在 *シンガポール統計局)

○年間の出国者数：890万2,705人 *陸路マレーシア渡航除く

○訪日ボリューム層：20-40代個人旅行、友人、家族層

*2016年シンガポール人城崎宿泊者数：1,682人(前年比29%増)



シンガポールでは、ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭のバランス)を重視しており、家族との余暇は、生活の上でとても重要に捉えられています。こどもの学校休暇に合わせた家族旅行を行うことが一般的です。12月は長期学校休暇があり、欧米や日本など遠距離旅行をする旅行者が増加します。

国土が狭いこともあり、外国旅行志向がとても強いことも特徴で、外国旅行者の大部分は中国系シンガポール人(人口の74%)です。人気の旅行先は、車で気軽に旅行できるジョホール・バルなどのマレーシアや、船で1時間以内のインドネシアのバタム島、ピンタン島が、外国旅行の大半を占め、それに続き、タイ、中国、香港、台湾、豪州、日本となっています。

昨今、世界各国からの訪日需要が急激に伸び、東京、大阪などの大都市や、繁忙期の北海道などの宿泊施設やバス等の値上がりで、訪日旅行商品の価格が高騰しています。地方都市の魅力をアピールし、閑散期のリピーターや個人客を取り込むことが重要となっています。

お知らせ：11月21日(火) FLAP TOYOOKAでセミナー&交流会開催！！